

# 令和6年度第1回天童市総合教育会議

日 時 令和6年11月21日（木）  
午後1時30分から  
場 所 本庁舎3階会議室

## 次 第

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 協議・調整事項
  - (1) 教育大綱に基づく施策の年度上半期の総括について
  - (2) 天童市の教育等の振興に関する大綱の策定について
  - (3) その他
- 4 閉会

## (1) 天童市教育大綱に基づく施策の年度上半期の総括について

### 基本目標



## 夢を持ち生きる力を育てる

学校教育課

### 確かな学力の育成

子ども一人ひとりを大切にし、個々の教育的ニーズに応じた適時適切な教育を推進するために、幼稚園・保育園、小・中学校の連携を密にしながら、義務教育9年間を見通して特別支援教育の視点を基盤に全ての教育活動を展開します。

また、各学校の特色を生かしながら質の高い授業を目指して授業改善に取り組むことにより、社会の中で生きて働く「知識・技能」を身につけ、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」を育成しながら、自らの学びを人生や社会づくりに生かそうとする「学びに向かう力」を涵養します。

### 《施策》

#### 1 すこやかスクール充実事業 ～特別支援教育充実事業～

##### (1) すこやか巡回相談

全小中学校で実施：スクリーニングによる個に応じた教育的ニーズの把握と支援のあり方に関する助言、個別検査76人実施（9月末現在、R5は45人）

##### (2) すこやかスクール支援員の配置

小学校12校とアウタースクールに計20人配置

##### (3) 特別支援教育研修会

特別支援教育スキルアップ講座2回実施、延べ166人参加  
（9月末現在、R5は、136人）

##### (4) インクルーシブ支援員の配置

小学校4校に配置し、知的特別支援学級在籍児童の交流及び共同学習の充実に向けた支援を行う。

##### (5) COCOLO（別室学習）支援員の配置

小学校3校に配置し、教室に入れない児童の支援を行う。  
3校9月末現在 3人（昨年度7人）

#### 2 学力ジャンプアップ事業

##### (1) 校内研究推進支援事業

- ・研究授業の事前・事後研究会支援、授業づくりについての指導主事による訪問指導を実施
- ・教職経験2、3年次の教職員を対象に授業視察を実施し、授業づくりについて指導を行う

「市いじめ防止基本方針」に基づくいじめの未然防止対策を推進し、「いじめをしない、させない学校づくり」を目指すとともに、生徒指導に関する諸問題の早期発見・早期対応により、子どもが自尊感情を高めながら、生き生きと学校生活を送ることができる学校づくりを行います。

また、地域との緊密な連携のもと、「人、もの、こと、自然、文化」などの地域の魅力に触れる多様な体験を充実させ、子どもの郷土への愛着と誇りをはぐくみ、社会参加に向けた教育支援を推進します。

さらに、子どもの主体的なスポーツ参加を推進し、体力の増進とスポーツに親しむ心情を涵養し、将来、自立した市民として活躍できる心身ともに健康でたくましい子どもの育成を目指します。

### 《施策》

- 1 いじめ防止等スクールライフ充実支援事業
  - (1) 学級集団アセスメント検査（h y p e r - Q U）の実施
    - ・小学校2年生～中学校3年生までの全通常学級で6月末まで1回目を実施
  - (2) すこやかスクール相談員の配置
    - ・各中学校と学校教育課に5名配置
  - (3) スクールソーシャルワーカー活用事業
    - ・いじめや不登校、暴力行為、児童虐待など生徒指導上の課題に対応するため、児童生徒の置かれた様々な環境に働き掛けて支援を実施、相談延べ人数1,683人（7月末現在、R6は、1,671人）
- 2 ひと・もの・ことを活用した学校づくり体制整備事業
  - ・ふるさとに誇りと愛着をもち、ふるさとの未来を切り拓く力を身に付けるために、地域のひと・もの・こととのかかわりを通した子どもたちの学びの経験を充実
  - ・地域から専門的な知見を有する外部講師（＝地域の先生）を招聘し、地域のひと・もの・ことを関連づけた教育活動を実施
- 3 学校スポーツ・文化振興事業
  - 小学校陸上記録会・中学校各種大会出場者への補助

## 基本目標



# 社会の発展を牽引する人材を育てる

### 英語教育の推進

### 学校教育課

グローバル化が進む社会において、人権尊重の視点を大切にしながら、豊かな国際感覚と多様な文化を柔軟に理解する心情を育むとともに、積極的に外国語を用いて日本やふるさと天童の良さを適切に発信することができるコミュニケーション能力を養うことを目指し、英語教育の充実を推進します。

特に、小学校と中学校の連携を図りながら、聞くこと・読むこと・話すこと・書くことの4つの技能をバランス良く伸長し、コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力と主体的な姿勢を養います。

### 《施策》

#### 1 英語教育パワーアップ事業

##### (1) ALTの配置

- ・小・中学校合わせて8人の配置。小学校3・4年生の外国語活動と小学校5年生以上の英語の授業の補助

##### (2) 実用英語技能検定受験推進事業

- ・全学年を対象に一人2回まで無償とし、4級から受験可能とした。
- ・第2回英検を10月4日に実施、745人受検（47.5%）  
（R5は、277人で、25.7%）

##### (3) パワーアップイングリッシュクラスの実施

- ・英語によるコミュニケーション活動をとおして、生徒の「聞く」「話す」技能を主とした英語力の向上を図る
- ・8月1日～6日の夏休み期間中に実施（年間7回中4回実施済み）、市内中学1年生20人が参加
- ・内容は、ビンゴゲームや伝言ゲーム等
- ・今後、春休みに3日間実施予定

## 基本目標



# 生涯にわたる学びを支援する

### 生涯学習・社会教育の推進

### 生涯学習課

市民一人ひとりが生涯にわたって充実した学習活動を行い豊かな人生を創造できるよう、大学との連携による学習活動を展開し学習機会の充実を図るとともに、学校や家庭、地域と連携した行事の開催など多世代交流による学習活動を推進します。

また、生涯学習の場となる図書館などの施設をより一層充実させ、学習活動に対する支援や情報の提供を行います。

社会教育については、市民がそれぞれの価値観やライフステージに応じた学習活動を主体的に行うことができるよう、幅広い世代が気軽に集い交流できる場である市立公民館の利用拡大を図るとともに、社会情勢の変化や利用者のニーズに合わせて市立公民館の整備を進めます。

また、社会教育において重要な役割を担う社会教育関係団体の活性化を図るとともに、市民自らが課題を見つけ解決を図ることを目的とした地域づくり委員会活動を推進します。

### 《施策》

#### 《生涯学習課の推進》

#### 1 明治大学・天童市連携講座の実施（令和6年度は6回開催予定）

##### （1）7月27日（土）健康に関する講座①

－セルフケア講座－～身体を整えるらくらく椅子ヨガ講座～  
セルフケアプランニングを学ぶ（持続可能なセルフケアを計画する）  
明治大学文学部 専任講師 宮脇梨奈 氏  
会場：市立蔵増公民館 参加者28人

##### （2）8月1日（木）夏休みの化学教室①

－夏休み実験教室（化学）－  
～いろいろな「色」の仕組みを見てみよう～  
明治大学理工学部 准教授 本多貴之 氏  
会場：市立干布公民館 参加者48人

##### （3）8月8日（木）夏休みの化学教室②

－夏休み工作教室（工作）－～電気に関わるモノを作ろう～  
明治大学理工学部 准教授 本多貴之 氏  
会場：市立山口公民館 参加者53人

##### （4）10月5日（土）身近な生活に関する講座①

－災害を社会学から見る－  
明治大学情報コミュニケーション学部 准教授 小林秀行 氏  
会場：市立天童中部公民館 参加者18人

(5) 10月26日(土)健康に関する講座②

ーセルフケア講座ー～琉球・沖縄の歌と踊りでリフレッシュ～  
伝統芸能と琉球の歴史から学ぶ

明治大学 情報コミュニケーション学部 教授 波照間 永子 氏

会場：市立津山公民館 参加者33人

2 市立図書館の利用推進

(1) 新1年生パック事業(440人利用登録)

(2) コワーキングスペースの設置(9月末現在)

- ・コワーキングスペース 1, 221人
- ・第2コワーキングスペース 1, 410人

(3) 読書推進事業

ボランティア団体による読み聞かせ、落語会、こどもまつり、本の交換市・リサイクル市、つちだよしはる絵本原画展、ライブラリーカフェ等

(4) リノベーション事業

昨年度に引き続き、東北芸術工科大学との連携協定のもと、市立図書館リノベーション事業を実施。令和6年度は、令和5年度に策定した基本計画に基づき設計を行っている。

- ・検討懇話会(5月16日、8月8日)
- ・先進地視察(7月～10月 計8施設)
- ・市長中間報告(5月23日、8月22日)
- ・設計(案)議会報告(9月9日)

【今後の予定】

11月22日の市長記者会見にて設計(案)を発表。1月中旬ごろまでに詳細設計をまとめる。

【全体スケジュール】

年度	内容	指定管理
令和5	基本計画策定	1年目
令和6	基本設計・実施設計	2年目
令和7	改修工事(第1期)	3年目
令和8	改修工事(第2期)、開館準備、開館	1年目

3 市民プラザの生涯学習の振興

(1) 生涯学習講座の開催

111講座 8, 200人受講(9月末現在)

(2) 学習支援室(ちえふる)の利用推進

8, 590人(9月末現在)

#### 4 高原の里交流施設「ぼんぼこ」の事業

(1) ぼんぼこ塾の開催（全8講座） 塾生48人

(2) 第17回ぼんぼこ里山コンサート 10月6日（日）開催

#### 《社会教育の推進》

##### 1 市立公民館事業

地区レクリエーション大会、公民館フェスティバル、各種教室等の開催を通し、地域住民の親睦が図られた。

##### 2 市立公民館の管理・運営

###### (1) 施設整備

市立荒谷公民館改築工事

工期：令和6年7月3日から令和7年3月21日まで

###### (2) 修繕等

市立長岡公民館多目的ホールアンプ改修等

###### (3) 分館施設整備・活動への支援

分館の修繕・備品購入及び分館活動に対する補助

##### 3 社会教育関係団体活動への支援

市連合青壮年会・市連合婦人会・市子ども会育成会連合会・

市PTA連合会

##### 4 放課後子ども教室推進事業

市立公民館を中心に、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所づくりの確保と地域全体で子どもを育成する「地域の教育力」向上を目的として事業実施

(天童南部・天童中部・天童北部・成生・蔵増・寺津・津山・山口・長岡・干布)

##### 5 青少年健全育成事業

(1) 青少年指導センターによる定期的な巡回街頭指導の実施

(2) 青少年問題協議会の開催 5月28日（火）

(3) 青少年健全育成市民集会の開催 7月6日（土）

#### 《地域づくり委員会活動の推進》

地域の特色を生かし、地域住民自らが地域課題を発掘・整理し、自主的な活動を行っている。

指定文化財を適切に保存するため、現地調査により状況を確認し、管理者や保護団体の保護活動に支援を行うとともに、未指定の文化財や民俗芸能について、研究者などの協力のもと調査・研究を進め文化財の適切な保存や活用を図ります。

また、文化財に関するパンフレットの作成や歴史講座、史跡めぐりの開催などにより文化財を身近に感じてもらい、文化財をとおして郷土への親しみや関心を育みます。

西沼田遺跡公園や旧東村山郡役所資料館などの文化財関連施設については、適切な維持管理を行い、出土した遺物や貴重な郷土資料の展示や公開により本市の歴史に触れる機会を提供するほか、体験学習、企画展の開催や地域活動と連携することにより、地域の活性化を図ります。

### 《施策》

#### 1 文化財の保護、啓発及び活用の推進

##### (1) 文化財保護審議会

- ・第1回目（7月4日）

市指定天然記念物「熊野神社の大ケヤキ」及び「元諏訪神社のハルニレ群」の現状報告、若松寺所蔵文化財の現地確認等

- ・第2回目（2月ごろを予定）

市指定天然記念物の指定解除に係る諮問及び答申、県指定文化財追加指定等予定

##### (2) ふるさと歴史講座

6月8日 「天童の歴史断章～慈恩寺『最上院日記』から～」

参加者約30人

##### (3) 市民史跡めぐり

10月26日 「松島・国宝瑞巖寺と古代東北の暮らし」

参加者43人

#### 2 国指定史跡「西沼田遺跡」の維持、管理及び活用

(1) 「ニシヌマタックル」（4月29日～5月6日）1, 251人

(2) 「海より山より西沼田」（8月3日～8月18日）1, 366人

(3) 市外小学校の修学旅行受入れ（9月末現在）2校 106人

(4) 山形大学との連携事業「縄文クッキーづくり」（7月6日）23人

#### 3 文化財の所有者及び保護団体等への支援

(1) 若松寺観音堂、格知学舎庭園、仲野半四郎氏庭園の維持管理に対する支援

(2) ジャガラモガラやカクレトミヨ生息地等の保護活動に対する支援

(3) 原崎の鴨棲息池に係る冬期間の凍結防止に対する支援

4 カクレトミヨ生息地の環境整備（令和4年度から）

（1）重機による陸生植物の除去 高木川（10月29日～30日）

（2）アメリカザリガニの駆除 第2ひょうたん池 計5回実施

（3）個体数調査 第2ひょうたん池 11月28日～12月3日に実施  
予定

## 基本目標



# 誰もが学べる環境を整える

### 就学支援等の推進

教育総務課

家庭の経済事情にかかわらず、すべての子どもたちが未来に希望を持ち、それぞれの夢に向かって頑張ることができるよう、教育費の負担軽減を図ります。

小・中学生に対しては、学用品費など就学に必要な費用を支援するとともに、多子世帯への支援を継続して行います。

高校生や大学生に対しては、就学の支援を推進するための事業の充実を図ります。

また、経済的な理由や家庭の事情により、家庭での学習が困難な状況にあるひとり親家庭の子どもに対して学習支援を進めます。

### 《施策》

#### 1 就学援助事業

- |          |      |         |     |             |
|----------|------|---------|-----|-------------|
| (1) 準要保護 | 支給人数 | 268人    | 支給額 | 12,416,354円 |
|          |      | (前年同月比) |     | △27人)       |
| (2) 要保護  | 支給人数 | 1人      | 支給額 | 68,356円     |
|          |      | (前年同月比) |     | △1人)        |
| (3) 特別支援 | 支給人数 | 196人    | 支給額 | 2,850,640円  |
|          |      | (前年同月比) |     | +30人)       |

#### 2 私立高等学校生徒学費支援事業 決定者数 20人(前年度比+1人)

#### 3 やまがた就職促進奨学金返還支援事業

- |         |           |              |
|---------|-----------|--------------|
| 助成候補認定者 | やまがた若者定着枠 | 24人(前年度比△2人) |
|         | Uターン促進枠   | 2人(前年度比+1人)  |

#### 4 給食費無償化事業

- |                   |           |                         |
|-------------------|-----------|-------------------------|
| (1) 第3子以降無償化(小学校) | 決定者       | 344人(前年度比+5人)           |
|                   | 交付決定額     | 18,229千円(前年度比+1,385千円)  |
| (2) 中学生無償化        | 令和6年度から実施 |                         |
|                   | 市内学校      | 1,559人 52,553千円(10月末時点) |
|                   | 市外学校      | 73人(補助金を年度末に交付)         |

## 基本目標



# 5 学校の安全・安心を未来につなぐ

### 学校教育施設の整備

教育総務課

児童・生徒が安心して学べる安全な環境を整備するため、学校施設の安全点検を継続的に実施するとともに、学校施設長寿命化計画に基づき、施設改修を計画的に進めます。

また、情報化社会で生き抜く力の育成を目指したICT環境の整備や、障がいを持ち特別な支援が必要な児童・生徒が安心して学校に通えるよう、学校施設のバリアフリー化を進めます。

### 《施策》

#### 1 学校施設の維持管理

##### (1) 長寿命化計画に基づく改修

ア 小学校トイレ改修工事（天童中部小・津山小・干布小）

イ 照明設備LED化工事（天童北部小・寺津小・第二中・第四中）

ウ 給排水設備改修工事（天童南部小・成生小）

##### (2) 学校施設の安全点検等における指摘事項や危険箇所の改善

改善に向けて工事を実施（詳細は別紙資料1）

#### 2 ICT環境の整備

##### (1) アクセスポイントの増設（天童中部小・津山小）

#### 3 学校施設のバリアフリー化

長寿命化計画に基づくトイレ改修を行い、段差解消や車いす使用者が利用できる多目的トイレを設置した。

今後ますます高度情報化が進む社会において、たくましく生き抜く児童・生徒を育てるために、授業におけるICT機器の積極的かつ効果的な活用を図ります。

また、教職員の「働き方改革」を積極的に推進し、教職員が子どもとじっくり向き合う時間や、授業の準備を十分に行う時間を確保することにより、学校教育の質の向上を目指します。

### 《施策》

#### 1 ICT活用推進事業

##### (1) ICT支援員派遣事業

- ・ICT機器を活用した質の高い授業づくりを推進するためのICT支援員を全小中学校に派遣。年間1,160時間のうち581.5時間実施(9月末現在)。

##### (2) ICTスキルアップ講座

- ・ICTを活用した授業づくり研修会を6月19日に開催  
23人参加

##### (3) 指導者用デジタル教科書整備事業

- ・指導者用デジタル教科書(任意の2教科)を全小中学校に整備  
小学校：国語9校、算数11校、社会1校、理科3校  
中学校：国語1校、数学1校、社会3校、理科3校

#### 2 教職員の働き方改革推進事業

##### (1) 部活動指導員の配置(全中学校に1人ずつ)

- ・教職員の部活動に係る業務負担軽減
- ・生徒の安全確保及び専門的指導の充実

##### (2) 部活動地域移行推進事業

- ・部活動コーディネーターの配置(学校教育課)
- ・休日の部活動の段階的な地域移行と地域スポーツ環境の構築を推進

##### (3) 教職員健康増進事業

- ・教職員の健康保持・増進のための健康診断・メンタルヘルス研修の実施

##### (4) 水泳指導民間委託事業

教員の負担軽減と生徒の水泳技術向上、管理経費の節減を目的に、水泳授業の民間委託を第二中で試験的に実施

徹底した衛生管理に努めるとともに、食物アレルギー対応給食を実施し、安全・安心な学校給食を提供します。

また、地産地消の推進を図り、特別献立や地域の食文化、季節の行事給食など工夫を凝らしたメニューを提供し、学校給食の充実に努めます。

さらに、望ましい食習慣を形成し、豊かな心と人間性をはぐくみ、食と健康な体づくりの大切さや地元の農産物、郷土の文化への理解を深めるため、栄養・給食指導などによる食育を推進します。

### 《施策》

#### 1 炊飯施設等整備事業

炊飯施設及び食物アレルギー対応給食調理室の稼働

令和6年4月から天童産「はえぬき」ご飯を提供。また、たけのご飯、五目ご飯、さくらご飯を実施。

#### 2 学校給食・衛生管理の充実

(1) 職員及び学校給食配膳職員の腸内細菌検査の実施 月2回

(2) 衛生管理研修会の開催 8月19日(月)

#### 3 食育の推進

(1) 栄養教諭による栄養指導

学校訪問による指導

6月27日 山口小(給食試食会)

7月3日、5日、8日 蔵増小

9月3日、5日、17～18日、10月15～16日 天童中部小

ちよこっと食育タイム 55回

学校給食センター見学時

6月20日(木)山口小、6月25日(火)干布小、

10月21日(月)成生小

(2) 交流給食

モンテディオ山形 5月8日(水)山口小

(3) 行事給食や地域の食文化給食などの特別献立の提供

地域の食文化給食 5回、行事給食 6回、健康献立給食 10回、

その他(モンテ応援献立、お好み献立など) 13回

#### 4 食物アレルギーへの対応

「卵、乳」について食物アレルギー対応給食を提供

卵対応25人、卵・乳対応3人、乳対応2人 計30人

No.	学校名	工事名 (内容)	事業費	備考
1	蔵増小	屋外遊具改修工事	(工事) 5,115 千円	工期 R6. 5. 30～R6. 8. 30
2	寺津小	校舎屋根庇ほか改修工事	(工事) 4,686 千円	工期 R6. 5. 15～R6. 8. 30
3	高揃小	中庭教室棟増築工事	(工事) 70,400 千円	工期 R6. 7. 18～R7. 2. 28 ※施工中
4	第二中	グラウンド北側防球ネット改修工事	(工事) 12,980 千円	工期 R6. 9. 24～R6. 12. 13 ※施工中
5	天童北部小 寺津小	電気設備改修工事	(工事) 2,717 千円	工期 R6. 9. 9～R6. 12. 13 ※施工中
6	成生小 蔵増小 荒谷小	校内放送設備改修工事	(工事) 7,570 千円	工期 R6. 9. 27～R6. 12. 13 ※施工中
7	荒谷小 第二中	体育館床改修工事	(工事) 5,764 千円	工期 R6. 5. 13～R6. 9. 11
8	天童南部小 成生小	給排水設備改修工事	(工事) 98,670 千円	工期 R6. 5. 21～R6. 11. 8
9	天童中部小 津山小 千布小	トイレ改修工事	(工事) 290,642 千円	工期 R6. 5. 9～R7. 2. 21 ※施工中
10	天童北部小 寺津小 第二中 第四中	照明設備 LED 化工事	(工事) 136,367 千円	工期 R6. 4. 26～R6. 10. 18
11	第二中 第三中	3階天井裏断熱材敷設工事	(工事) 10,890 千円	工期 R6. 5. 28～R6. 8. 30
12	中学校 4校	防犯カメラ付LED照明設置工事	(工事) 1,518 千円	工期 R6. 9. 17～R7. 1. 31 ※施工中